

社 教 連 会 報

No.8

第20回全国社会教育委員研究大会要項

◇趣 旨 物の豊かさから心の豊かさを求める気運の高まる中であつて、われわれは、主体的に絶えず自己啓発を続け、連帯感に満ち潤いのある社会づくりを目ざして来た。

こうした時代に、教育の果す役割はますます重要性を帯び、わけても生涯教育の実現に寄せる期待と要請はとみに増大して来ている。

この時にあたり、こゝに第20回全国社会教育委員研究大会を迎え、各地域社会における活動状況や研究成果を交流し合うとともに、生涯教育の今日的課題を探り、今後の社会教育のあり方について研究討議したい。

◇研究主題 地域における生涯教育の課題を検討し、社会教育委員の活動

のあり方を考える。

◇会 期 昭和53年10月18日(水)・19日(木)・20日(金)の3日間

◇会 場 ○主会場 宮城県民会館
「仙台市国分町三丁目3の7」

○分科会場 宮城県民会館・建設会館・水産会館・県管工事会館・福祉会館・ふるさとビル・市役所ホール・婦人会館・協栄生命ビル・徳陽相互銀行ホール

◇主 催 全国社会教育委員連絡協議会・財団法人全日本社会教育連合会・宮城県社会教育委員連絡協議会・宮城県教育委員会・仙台市教育委員会・全国社会教育委員連絡協議会

◇後 援 文部省・宮城県・仙台市 東北地区

・NHK

◇賛 助 河北新報社・東北放送・仙台放送・宮城テレビ・東日本放送

日程 (第一日) 10月18日(水)12時より受付
宮城県民会館
13時〜13時50分 開会行事
主催者の挨拶
祝辞 文部大臣 砂田重民
宮城県知事 山本壮一郎

歓迎のことば
仙台市長 島野武
13時50分〜14時10分 経過報告
14時10分〜14時20分 大会日程説明
14時20分〜15時20分 記念講演
演題「エネルギーの話」
講師 筑波大学長 宮島龍興
15時20分〜16時00分 アトラクション
はねこ踊り 桃生町寺崎青年会
弥助囃子畑岡獅子舞 若柳町連合青年団
八ッ鹿踊り 鷺沢町青年団

(第二日) 10月19日(木)9時30分開会
9時30分〜12時00分 分科会別研究
協議
12時00分〜13時00分 昼食・休憩
13時00分〜17時00分 分科会別研究
協議
(第三日) 10月20日(金)9時より県民会館

第3日	第2日	第1日	9:00	
映 画	分科会協議	運営委	10:00	
(シンポジウム)			12:00	
閉会行事	昼食	受付	13:00	
社会教育施設 史跡等自由見学			行事 開会	14:00
			講演 記念	15:00
			アトラクション ショーン	16:00
	分科会協議	分科会 打合せ	17:00	

12時00分〜13時00分 昼食・休憩
13時00分〜17時00分 分科会別研究
協議
(第三日) 10月20日(金)9時より県民会館

9時00分～9時30分 映 画
 9時30分～11時30分 シンポジウム
 テーマ「地域社会における生涯教育の
 課題を検討し、社会教育委員の
 あり方を考えよう」

11時30分～11時40分 大会宣言決議
 11時40分～12時00分 閉会行事
 次回開催代表挨拶

分科会

第1分科会「コミュニティ」明るく住みよ
 い地域社会をつくるために
 地域への愛着心と自治意識の高揚を
 図り、信頼感と連帯意識に満ちたふる
 さとづくりを展開する社会教育のあり
 方を考える。

●住民の自治組織と社会教育活動の問
 題 ●コミュニティ活動の現状と振興策
 第2分科会「家庭教育」明るくのびのびとし
 た子どもを育てる家庭を築くために
 子どもの健全な成長発達の基本は家
 庭教育にある。社会教育との連携の上
 で望ましい家庭教育のあり方を考える。

●社会教育における乳幼児教育の現状
 と今後のあり方 ●家庭教育の確立を
 図るための社会教育の役割
 第3分科会「青少年教育」こころ豊かな青少
 年を育てるために
 人格の形成期にある青少年の教育は
 全人教育への再認識とともに、ますま
 す重要視されて来ている。青少年をと
 りまく教育環境の現状をふまえ望まし
 い教育のあり方を考える。

●青少年団体活動の現状と育成のあり
 方 ●青少年教育と地域社会のあり方
 第4分科会「学習活動」より高い学習要求に
 応えるために
 高等学校や大学を生涯教育の一つと
 して、成人の社会教育に活用するには
 どうあれば良いかを考える。

●社会教育における学習活動のあり方
 ●高校・大学開放講座の現状と今後の
 あり方
 第5分科会「社会体育」健全な心身を養うた
 めに
 健康を守り明日への活力を促して充
 実した生活づくりをめざすスポーツや
 レクリエーションに対する関心と欲求
 が高まっている時、それに対応する社
 会体育のあり方を考える。

●グループ、サークル等の仲間づくり
 促進（余暇の善用） ●施設・設備等
 条件の整備
 第6分科会「学社連携」地域の学校と社会教
 育の連携を図るために
 すべての住民があらゆる機会と場所
 とを利用して、自ら実生活に即する
 文化的教養を高めうる環境を醸成する
 にはどうあれば良いかを考える。

●小・中学校開放の現状と問題点
 ●教員の社会教育への参加のあり方
 第7分科会「芸術文化」潤いのある豊かなく
 らしを創造するために
 人々が生き甲斐を持ち、創造的な生
 活を営むための芸術文化活動のあり方
 を考える。

●芸術文化施設の設備 ●芸術文化活
 動と組織のあり方
 第8分科会「生活環境」生活を見直し環境を
 よくするために
 自然の喪失・公害・個人主義的意識
 の蔓延・世代間の断絶・消費癖の浸透
 など生活環境の悪化が問題視されてい
 る。このことに対応する社会教育のあ
 り方を考える。

●省資源問題と生活の見直し ●生活
 環境の改善の具体的な方策
 第9分科会「同和教育」人権擁護の民主的社
 会を形成するために
 部落差別の解消は国民的課題であり
 社会教育の果たす役割は大きい。社会同
 和教育の推進方策を検討し、実践化の
 あり方を考える。

●人権擁護活動の現状と問題 ●社会
 同和教育の振興方策
 第10分科会「社会教育行政」社会教育行政の
 充実推進を図るために
 社会教育の推進は物的・人的・財政
 的条件の大巾な拡充にかかっている。
 社会教育行政機関への助言、提言のあ
 り方を考える。

●計画的な施設設備の充実 ●指導者
 の確保と専門性の確立
 最新刊「生涯教育実践の教本」
秋田の生涯教育
 小畑勇二郎著 B6判
 上製本
 定価一、〇〇〇円 一六〇円

森の都は待っている

全国大会へ参加御希望の向は、お早
 めに参加費二、五〇〇円を添えて、市
 町村教育委員会にお申込ください。市
 町村教育委員会でも、参加を御勧誘く
 ださって多数、森の都へ参集されるよ
 う御指導願います。
 観光シーズンでもありますし、東北
 の雄都仙台は、全国の社会教育委員の
 方々の参加を願っております。

◇参加者への資料

大会参加者には、社会教育委員活動
 を推進していただくための資料を差上
 げておりますが、今回は、「社会教育
 委員活動のために」を留意しました。ま
 た、これは社会教育委員制度について
 の研究者の論文や、自治体で行った諮
 問に対する答申、建議等の事例を集録
 したもので、社会教育委員必読の書と
 評価されております。

原稿募集

「社教連会報」や「社教情報」を数
 多く出すためには、どうしても原稿
 がなくてはなりません。会員の方々
 の絶大なご協力をお願いいたします。

内容 研究論文・随筆・意見

短歌・俳句・川柳・詩・郷土史
 ・民話など

来年3月までに目標達成を

—募金活動あと73%—

社教連の募金活動は7月6日現在10,452名の方々にご賛同をいただき寄附金総額10,452,000円に達しましたが、これは目標額の27%になります。

昭和53年度に100%の目標を完遂するにはあと9ヶ月で73%、約27,600名の方にご賛同をお願いしなければなりません。現在 奈良県、指定都市は100%を完遂し、兵庫県は80%、福島県、秋田県、東京都市町村が70%、大阪府、新潟県が60%、滋賀県、群馬県、石川県が50%、全体50%以上は11郡府県市という状況でございます。当方の連絡不十分のため全然進捗していない4府県にもお願いしてご賛同をすゝめていただくことにいたしました。各府県もできるだけ募金の趣旨をご理解いただきご賛同くださることをお願いします。

委員の方々にご在任中1回、老千円のご寄附をお願いしたいと存じます。

募 金 活 動 状 況 報 告

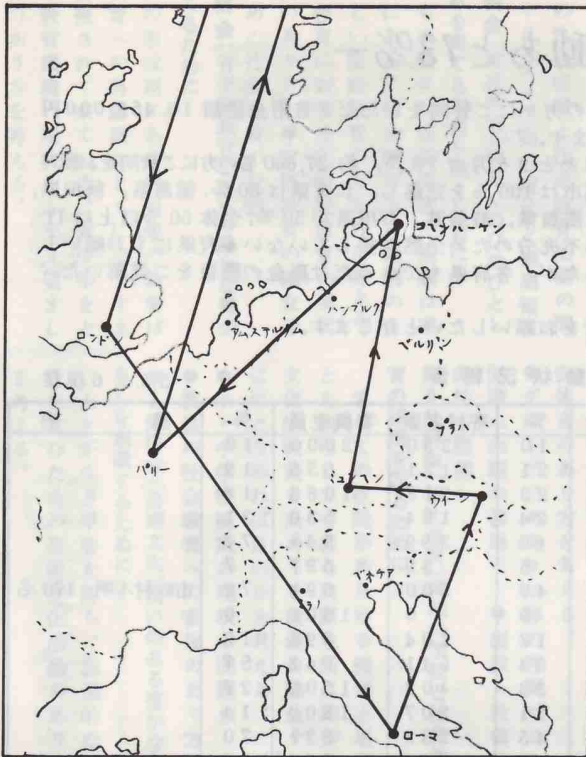
53.7.6現在

県	名	寄付市町村	県内市町村	%	寄付者数	委員定員	%	備 考
北海道	0	22	212	10	290	3000	10	
青森	1	14	67	21	121	636	19	
岩手	1	14	62	23	213	1068	18	
宮城	1	17	71	24	164	530	31	
秋田	0	37	56	66	399	543	73	
山形	1	2	44	5	39	597	7	
福島	0	44	90	49	500	691	72	市町村不明 170名
茨城	0	0	92	0	0	1606	0	
栃木	0	6	49	12	104	894	12	
群馬	1	38	70	54	541	942	57	
埼玉	0	30	92	33	402	1500	27	
千葉	0	14	68	21	207	1500	14	
東京	1	21	47	45	233	331	70	
神奈川	0	6	37	16	63	528	12	
新潟	1	70	110	64	602	974	62	
山梨	0	36	64	56	492	974	44	
長野	1	2	122	4	15	469	3	
静岡	0	33	75	44	430	1030	42	
富山	0	5	35	14	52	407	13	
石川	1	22	41	54	171	328	52	
福井	0	7	35	20	103	373	28	
岐阜	未詳	未詳	96		505	1029	49	県市町村未詳
愛知	0	18	88	20	226	1202	19	
三重	0	0	69	0	0	724	0	
滋賀	1	31	50	62	385	683	58	
京都	0	0	43	0	0	308	0	
大阪	1	20	43	47	242	361	67	
兵庫	1	69	73	95	733	919	80	
奈良	1	47	47	100	677	677	100	
和歌山	1	7	50	14	73	350	21	
鳥取	0	8	39	21	102	446	22	
島根	1	1	52	2	26	606	4	
岡山	1	5	73	7	71	595	12	
広島	1	22	87	25	332	1418	23	
山口	1	1	56	2	34	757	4	
徳島	1	10	50	20	128	686	19	
香川	1	6	43	14	99	515	19	
愛媛	0	0	70	0	0	872	0	
高知	0	11	53	21	121	586	21	
福岡	1	46	97	47	416	1200	35	
佐賀	1	2	49	4	30	429	5	
長崎	1	17	79	22	202	939	22	
熊本	0	24	98	24	224	574	39	
大分	未詳	未詳	58		367	825	44	県市町村未詳
宮崎	1	1	44	2	14	446	3	
鹿児島	未詳	未詳	96		221	1531	14	県市町村未詳
沖縄	1	0	53	0	14	182	8	
指定都市	8				123	119	103	
合 計	33	786	3195	25	10486	37757	27	

第4回社会教育委員海外セミナー 欧州社会教育視察団結成!!

第3回までは、夏のヨーロッパ視察でありましたが、今年度は、新にデンマークのコペンハーゲンを加え、爽かな旅情とともに秋の欧州を見学しようと計画しました。申込切までには、まだ日時もありますし、定員にも若干余裕がありますので電話またはハガキで至急申込んでください。

期間 昭和53年11月4日～11月18日



経路

東京↓ロンドン(2泊)↓ローマ(2泊)↓ウイーン(2泊)↓ミュンヘン(2泊)↓コペンハーゲン(2泊)↓パリ(2泊)↓東京

主要訪問先

①ロンドンII大英博物館・生涯教育センター・ナショナルレクリエーションセンター
②ローマIIコロッセオ・サンピエトロ寺院・パチカネ市国
③

編集後記

ウイーンII SOS少年の村・国立オペラ劇場 ④ミュンヘンIIドイツ博物館・オリンピック競技場・政治教育アカデミー ⑤コペンハーゲンIIクリスチャンボルグ城・クロゲロウブ国民高等学校・老人ホーム ⑥パリIIルーブル美術館・エッフェル塔・国際交流宿泊センター

総費用 四九八、〇〇〇円

航空運賃、ホテル代(一流ホテル2人室)食事代(3食)ほか(分割払の便あり)

定員 27名

申込切 9月20日

資料ご要望の方、申込の方は次へご連絡ください。

〒100 東京都千代田区霞が関3-2-13 国立教育会館内

全国社会教育委員連絡協議会

電話 03-580-10608

旅行に関する一切の業務は「近畿日本ツーリスト」が担当いたします。

社会教育法解説

福原匡彦著 B6判
定価 三〇〇円 一、二〇〇円

社会教育委員必携

福原匡彦・三角哲生共編
B6判・定価四五〇円 一、二〇〇円

申込みは本会へ

◇ようやく第8号をお届けします。ぐちになります。が、何かに迫られているような中で、の作業で発行が遅れてしまいました。

◇今年の全国大会は、先きに「宮城県沖地震」で大きな災害をうけられた、仙台市で開催されます。痛手を乗り越えて、多数のお仲間をお迎えしようと、諸般の準備に取り組んでおられます。皆様と共に心から感謝申しあげ一人でも多く参加してあげたいものと念じております。

◇各地区の研究大会も、7月末までに関東、近畿、九州の各大会が盛大に開かれ、夫々真剣な研究協議が繰りひろげられ素晴らしい成果をあげました。

年毎に参加者の発言、研究意欲の内容が大会を盛りあげておりますことはまことに御同慶に堪えません。

この社会教育振興の熱意は、全国津々浦々に立派な果実をみらせることでありましょう。

◇本号から「全社連会報」を「社教連会報」と改めました。

社教連会報 第8号

発行 昭和53年7月25日

全国社会教育委員連絡協議会

東京都千代田区霞が関

3-2-13 国立教育会館内

電話 03-580-10608